

令和元年度第 1 回日野市入札及び契約等監視委員会議事概要

開催日時場所	令和元年 5 月 28 日（火） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分 日野市役所 5 階 501 会議室		
出席委員	委員長 藤村 和正（明星大学理工学部教授） 委 員 島 弘毅（弁護士 島法律事務所） 委 員 芦田 健太（税理士 芦田健太税理士事務所）		
議事次第 1. 開会 2. 審議事項 （1）抽出案件について（平成 31 年 1 月 1 日から平成 31 年 4 月 30 日までの総務課契約締結分） 3. その他 4. 閉会			
質問・意見		回答	
◆抽出案件について			
・ 抽出案件の概要説明を事務局に求める。		・ 今回の審査対象期間は、平成 31 年 1 月 1 日から平成 31 年 4 月 30 日までとなっています。 ・ この間に総務課で契約締結した案件の総数は 998 件で、前年同時期から大きな増減はありません。 ・ 年度末を中心とした期間ではありますが、4 月 1 日付けで契約を行うための準備行為案件が含まれるため、件数が多くなっております。 ・ 全体に占める特命随意契約、落札率が高い契約、落札率が低い契約の件数も、概ね前年同時期と同程度の割合となりました。	
◆滝合橋橋梁補修（30-1）工事について			
・ 積算根拠は。		・ 当初は土木工事を参考に積算しましたが、橋梁工事に特化した積算基準を用い、設計金額を見直しました。	
・ 公的な機関から発行されている刊行物等を参考にし、積算根拠を説明できるようにしておくべき。			

・ 今後も橋梁工事は予定されているのか。 ◆コンビニエンスストア収納代行業務委託について ・ 市が収納するもののうち、コンビニエンスストアで支払いができないものもあるのか。 ◆有害ごみ運搬処分業務委託について ・ 水銀含有廃棄物の最終処分業者は国内で 1 社しかないのか。 ・ 過去に応札した他の業者が落札したことはあるか。 ◆印刷機賃貸借（日野一中ほか 5 校）について ・ 今回の案件では、1 円という入札額が著しく不適当とは認められないと判断したとのことだが。 ・ 賃借料には付属品や消耗品の価格が含まれているのか。 ・ ヒアリングの内容から、他施設への賃貸借案件と比べ、本件は機械の使用頻度が高く、消耗品で十分利益が出るといことがわかる。同じ機器の賃貸借でも使う状況によって金額が変わることは仕方がないと思う。	・ 橋梁長寿命化計画に基づき今後も工事が実施されると考えられます。 ・ コンビニ収納を行っていないものもあります。 ・ 収集・運搬を行っている業者は何社かありますが、最終処分を行えるのは 1 社のみです。 ・ 他の業者が落札したことはありません。 ・ 随意契約案件の競争への移行を図っていますが、委託可能な業者が 1 社しかなく競争ができない今回のようなケースがあることがわかりましたので、今後の参考としたいと思います。 ・ 日野市では初めてとなる「1 円入札」の案件です。業者へヒアリングを行い、1 円での入札でも業者としては問題なく、従業員の賃金へのしわ寄せになるようなこともないと確認しています。 ・ 賃借料には機器の保守代金は含まれていますが、その他消耗品等の価格は含まれていません。
---	---

・数年後に契約が満了した際また同じことが起こる可能性がある。今後も十分にヒアリングを行うなどして慎重に対応すること。 ・業者が消耗品による利益だけを念頭に置くことによって、機器の品質に対する担保はとれるのか心配ではあるが、著しく不適当とするには躊躇がある。 機器の品質についても契約の履行確認を行うこと。	・消耗品を含めた額による競争などについても研究していきたいと思います。
◆市道街路灯修繕について ・複数随意契約を締結した 6 業者がそれぞれ請け負う修繕件数はどのように割り当ててるのか。 ・競争ではなく随意契約になるのか。 ・最低価格で見積を提出した業者が自社だけで請け負うことを希望した場合はどうなるか。	・四半期ごとに期間を定め、業者を替えて発注しています。 ・1 件当たりの単価を決定する際は、見積合せで最も低い額を提示した業者の単価を採用しています。設計金額内で見積提出があった業者に、決定した単価で請け負えるかどうか声をかけ、請け負えるとした業者と随意契約を締結しました。 ・見積合せを執行する時点で、複数業者との随意契約という方法を取ることを伝え、ご理解をいただいています。
◆学校図書購入について ・図書原簿の作成、バーコード貼付、図書原簿データ以外の装備をした場合に、図書の代金に加算して請求可能としているが、どのような場合か。 ・加算額の上限が、本体価格が 700 円以下の場合は 150 円、700 円以上の場合は 50 円としているが、この金額はどのように決められているか。	・フィルムコーティングを施した場合などが考えられます。 ・業者との協議により決定しています。本体価格が低価のものの方が利益率が低いという理由ではないかと考えられます。